



# まちづくり更北

平成24年1月1日 発行 / 更北地区住民自治協議会 総務・広報部会  
TEL286-2335 有線8000 URL:<http://www.grn.janis.or.jp/~kjitikyo>

## 新年のごあいさつ



更北地区住民自治協議会長  
羽生田 昌博

平成24年の新春を迎え謹んで新年のお慶びを申し上げます。

「更北地区住民自治協議会」も発足して3年、23年度より専従の事務職員をお願いし、市からの補助金である一括交付金の支給も、ほぼ各部会及び各団体の皆様のご要望に添って支給を致すことができ、それぞれの部会において計画通りの事業・イベントが開催されております。これらの事業・イベントに於いて多勢の皆様方に参加・ご支援ご協力を頂きまして大変ありがとうございました。

昨年は、九州新燃岳の噴火から東日本大震災・栄村の地震・福島第一原子力発電所の地震・大津波によって大災害が発生しての放射能汚染の被害・台風12・13号による災害など自然の驚異・破壊力で日本各地が大きな災害に見舞われました。

東日本大震災・栄村の地震災害では、更北地域の皆様に義援金のお願いを致しまして、5,115,000円と多大な金額の義援金をお寄せ頂き、栄村と日本赤十字社へ送金して、地域の絆で“がんばれ日本”と声援を送る事ができ、感謝と御礼を申し上げます。

また、11月1日から消防氷鉋分署も消防更北分署として青木島大塚地籍に新築移転を致しました。高規格救急車も配備され、23名の消防職員の皆様が更北地域の防災と救急医療のために地域の安心・安全の拠点として活躍していただく事になりました。

国内では円高・TPP・増税と経済問題、そして不安定な政治問題、中近東・ヨーロッパにおいても同様の政治・経済問題で大きな不況が起こる不安が本年も続きそうです。

しかし、これら諸問題に押し流される事無く、平成24年は気持ちを“あらた”にして、更北地域の皆さんと共に、“安心安全なまち住みよい更北”のために「更北地区住民自治協議会」の活動にご支援ご協力を衷心よりお願い致しまして新年のご挨拶と致します。

## 総務・広報部会

部会長 照川 博

1. 広報紙の発行  
「まちづくり更北」新年号 第12号の発行
2. ホームページへの掲載  
住民自治協議会の活動内容など最新情報を広報するため、ホームページの掲載を行っています。
3. 住民自治活動保険の取扱い  
発生総件数 ( )内は件数 17件 男子(7)女子(10)  
・申請内容 捻挫(6)骨折(5)肉離れ(2)アキレス腱断裂(2)検査入院(1)打撲(1)



## 安全・防災部会

部会長 大西 良三

安全・防災部会の構成団体である防犯協会では、日頃の防犯活動の啓発の一環として防犯指導員の研修会を年一回行っており、昨年度は長野南防犯協会連合会女性部の方々による腹話術や寸劇を取り入れたセミナーを開催致しました。中でも寸劇は最近の悪質商法や振り込めサギをわかりやすく演じていただき、その迷女優？ぶりに感動を覚えました。

今後共各地区の安心・安全の為に防犯活動の啓発、交通安全の推進にとがんばって参りたいと思います。



寸劇のようす

**お知らせ** 「犀川下流 災害復旧工事について」1月より実施されます。

## 健康福祉部会

第11回更北地区子どもフェスティバル「10月23日(日)」に開催  
～ともに遊び、ともに学び、そして未来へ～

部会長 角田 紀六

昨今の子どもを取り巻く環境は、いじめや虐待、さらには凶悪犯罪に巻き込まれるなど、決して良い状況とは言えません。

子ども達が安心して遊び、学び、成長できる環境は地域住民全体の協力が必要です。この環境づくりの一環として「子どもフェスティバル」を開催し、子ども達と地域住民が一体となった交流を通じて、子ども達一人ひとりが地域の素晴らしさを実感してもらうことを目的に毎年開催しております。

内容は保育園・幼稚園・小学校・中学校・高校・サークル等の各種団体によるステージ発表、展示発表、体験コーナーなど、屋外では長野南警察署、消防更北分署、長野南交通安全協会の協力を得てパトカー・消防車・チャレンジ号等の乗車体験を実施し、当日は約2500名以上の皆様にご参加頂き、事故もなく大盛況で終了することが出来ました。これも一重に実行委員並びにボランティア各位のご尽力の賜であり厚く御礼申し上げます。

今後も地域の安全・安心、子ども達の健全育成を図るため、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



開会式



展示コーナー

**お知らせ** 2月11日(土) 第35回更北地区住民福祉大会開催 13:30～ 於：更北公民館

## 環境部会

環境が整備された住み良いきれいなまちづくりを目指し、活動し、実施した部会の主な事業を報告いたします。

### 1. ゴミゼロ運動の推進

秋の運動期間中の10月、犀川・千曲川堤防道路沿いの一斉清掃を行いました。多量の可燃ごみ、不燃ごみを回収し、依然ポイ捨てが無くならない現状を実感しています。

今年4月から「長野市ポイ捨て等を防止し、ごみのないきれいなまちをつくる条例」が施行されました。条例の趣旨を理解してごみのないきれいな町を作りあげて行くためには一人ひとりのマナーの向上が必要です。

### 2. 花いっぱい運動の推進

憩いと心に潤いを与える花だん造りを4地区の公共の場所等で行いました。花の苗と球根を植え付けて、草取り水の管理なども合わせて実施しました。

### 3. 「ごみ分別強調月間」について

ごみ減量化の徹底のため10月がこの期間と決められています。資源物(紙くず・プラ)の可燃ごみへの混入防止、分別排出推進のため各ステーションで立ち会い指導を行いました。

### 4. 視察研修会

長野市清掃センターの担当者から稼働状況の説明を受け視察を行いました。松代荘で市生活環境課竹林茂明課長補佐から「家庭ごみの減量及び適正排出について」の講演があり、その後会員相互の親睦をはかり視察研修会を終えました。

### 5. 補助事業について

部会で行っている補助事業の10月末現在の実施状況はゴミステーション新設・改修に4件、不法投棄防止用看板の購入に1件の申請があり補助金を交付しました。

部会長 中澤 俊明



花いっぱい運動



ゴミゼロ運動

## 文化・生涯学習部会

人権同和教育推進市民の集い並びに文化芸術祭の開催

11月5日(土)人権同和市民の集い、11月13日(日)には更北地区文化芸術祭を、更北公民館多目的ホールで、いずれも盛況に開催できました。

「人権同和市民の集い」では、小中学校代表による実践発表の他、真島地区の地域の活動状況を発表していただきました。本年は、男女共同参画について、信州大学教育学部松岡英子先生から、具体例を交えた話があり、男女共同参画の必要性を改めて認識させられました。

文芸祭「展示の部」では、華道、絵画、写真、書道、和紙人形、バルーンアート、あみもの等多種類の展示発表に、皆様は作品に見入っていました。「芸能の部」では女声コーラスに始まり、子供ダンス、舞踊吟詠剣誌舞、大正琴、唱歌等日頃の練習

部会長 町田 幹芳



女声コーラスの発表

の成果を発表していただきました。出演者の素晴らしい演技、演奏は、観客の皆様を魅了し、会場からも温かい声援が送られておりました。フィナーレは「ふるさと」を全員で合唱し締めくくりました。

**お知らせ** 2月4日(土) 第7回サタバパひろば 《おもしろ科学実験他》開催 9:45～11:30 於：更北公民館

## 青少年育成部会

部会長 松田芳裕

### 交流スポーツ大会開催

11月6日に更北体育館で4小学校、5地域子ども会・育成会による異年齢、地域をこえて、3種目に100人の子どもが、チーム、個人総合、種目別にメダルをかけて競いました。

青木島小学校 岩下 飛翔

ぼくは、初めての更北子ども交流大会に参加しました。ちがう地区の子どもたちといっしょに、三種類のゲームをして、とても楽しかったです。小学校のいい思い出ができました。

下氷鉤小学校 清水 達哉

こう北スポーツ交流大会にはじめてさんかしました。うまく投げられるかときどきしました。表しよう式の時に、こ人そう合ゆうしょうで、ぼくの名前がよばれてびっくりしました。全部で3こメダルをとれてうれしかったです。



ターゲットプレイシート

真島小学校 岩森 流季

11月6日に、ドッチビーをやりに行きました。最初練習をやり、いよいよ本番です。5回づつやり、3回成功しました。知らない人でも、心をついにし、協力し、力を合わせて3位の銅メダルをもらいうれしかったです。

三本柳小学校 向林 健

ぼくは、はじめて交流会に参加しましたが、とても楽しかったです。思っていたよりもぎやかで楽しく、他の地区のお友だちとも仲良く競技ができました。

マジックナインが一番気に入りました。成績はいまいちでした。

下氷鉤小学校 長澤 美紗

私は、更北地区子どもスポーツ大会で、ドッチビーと、マジックナインと、ターゲットプレイシートに参加して、ゲームをやりました。

ねらった所に、ボールとか届かなくて残念だったけど、他の地区の友達がいる、とっても楽しかったです。

**お知らせ** 1月21日(土) 青少年健全育成住民集会開催 13:30～ 於：更北公民館

## 産業振興部会



「特産品まつり」を開催

部会長 柳澤 昭夫

10月9日の「第18回川中島古戦場まつり」と、11月23日商工会更北支部青年部が主催した「まつりだよ！全員集合」の会場内で「特産品まつり」を開催しました。

更北地区で採れた、新鮮で安心・安全なリンゴ・ブドウなどの果物や野菜等のPRや直売をおこない、地産地消の促進を図りました。

## 真島地区委員会

委員長 高橋 一博

23年度事業として、地区内各種団体に昨年同様の活動助成金の支給をし真島地域の活性化に援助をいたしました。また、北村地区には、新設の宅地団地に“ごみ集積所”を増設し、堀之内地区では、真島小学校の通学路脇で子供達の通学に迷惑をかけていた“ごみ集積所”の移転と、学校前県道の“横断歩道の移動”及び、危険であった用水路の一部改修工事が行われ、安全な通学が出来るようになりました。

真島クリニック前の県道については、雨水が溜り、通院に支障をしていた個所40mには道路側溝の布設工事が完了、集落内農道では、市より現物支給のアスファルトで、地域の皆様の出労協力で陥没箇所の補修作業を行いました。

交通安全協会真島分会では、10年間交通死亡事故が無く、長野南警察署・長野南交通安全協会より表彰を受賞いたしました。残念ながらその後1件の交通死亡事故が発生しましたので、今後、特に“高齢者と自転車運転”の交通安全教育・指導に努力をしたいと思っております。



道路補修作業

## 青木島地区委員会

会長 北澤 建男

青木島地区委員会実施事業報告

### 1. 環境整備事業

#### 1) 犀川遊歩道整備(丹波島右岸遊歩道)

10月2日(日)丹波島地区、鍛冶沼区、青木島区合同にて地区役員、環境委員並びに地元の皆さん23名がボランティア参加して、遊歩道の草刈等で整備しました。

#### 2) 丹波島橋下流～長野大橋地域は5月の豪雨被害により右岸が崩壊したため、右岸復旧工事の完成後実施予定としました。

#### 3) 青木島地区内に点在する公園、遊園地30余ヶ所の砂場を公園緑地課の支援により砂の消毒、入れ替えを実施し幼児、子供たちが安心して遊べる様に整備しました。

遊歩道整備



### 2. 防災対策事業

赤色誘導指示棒を地区内各自治会に各3本常備し、見守り隊や地区のイベントに活用されています。

### 3. 交通安全

高齢者の交通事故が増加し、死亡事故が地区内にも発生、発生場所の点検が実施され改善策が提案されました。

地区内の区、自治会での高齢者交通安全教室が年内に計画実施する予定、自治会の回覧で周知いたしますので皆さんのご協力をお願いいたします。

## 小島田地区委員会

会長 照川 博

第60回小島田町敬老会開催

敬老の日、小島田地区委員会による敬老会をJ Aグリーンホールミナミにて開催しました。参加者の皆様も昨年並みに出席していただき、式典も祝いの内に進み、今、社会問題化になっている振り込めサギの寸劇を長野南防犯協会の皆様による熱のこもった演技を観ていただき、参加者皆、自分は絶対に引っかけられないぞーと思った事でしょう…

福祉推進委員も温かく皆様に接して頂き祝宴では、なごやかに、にこやかに、昼の一時を楽しんで頂きました。

来年も又行きたくなるような式典を役員一同考え、皆様の積極的な御参加をお待ち申し上げます。  
(第60回小島田町敬老会委員長 安川朝夫)



## 稲里地区委員会

委員長 大屋 祝康

### 1. 子どもと地域を守る活動

#### 1) 防犯パトロール用ベストの新調

昨年10月、防犯ベストを新調し、各地区自治会役員に配布をしました。安全安心の町づくりの一助に役立つものと確信しております。

#### 2) あいさつ運動のタスキ製作

平成18年より、あいさつ声かけ運動を継続中ですが、地域ボランティアの皆様新たに貸出し用として製作いたしましたので区長経由で申し込みをお願いします。

### 2. ホタルの郷再生事業

#### 1) 温暖化のせいか前年より10日も早い6月7日より舞いはじめ、1カ月にわたり楽しませてくれました。観賞期間中、20～30匹が常時舞い出し、乱舞の言葉がピッタリでした。

源氏→平家ホタルと舞い出す時期にズレがありますが、観賞に訪れた方々に感激と魅了をたくさん与えてくれました。

ホタルのペアリングにも成功し、今水槽の中で幼虫が元気に育っております。この幼虫が、来季に淡い光で舞い出すと思えば正にロマンです。ご期待下さい。

#### 2) ホタル水路の名前が決まりました

全校児童から水路名を募集し、児童会・教職員・地域住民にアンケートを行い“ほたるの小径(こみち)”に決定しました。

“ほたるの小径”の標柱を設置、小学校の新たな名所として加わりました。



防犯パトロール



12月6日 標柱設置式